

議案第 110 号反対討論

ただいま議題となっております、議案第 110 号 2020 年度須坂市一般会計補正予算第 10 号に対する修正案について、反対の立場から討論いたします。

市長部局からの今回の委員会審査の中での答弁では、SHIRAFUJI 321 からの申請を、所管課で審査しているものではなく、いまだに申請も出ておりません。様々相談された概要を基に計上した予算であり、本会議で議決後、申請内容を建築技師とともに審査し、交付決定するというプロセスが明確に述べられています。更には従来行政が行ってきた事業執行と同様に、申請に基づき、事業執行の際には内容を精査し、補正予算で計上した範囲で、支出していく旨の答弁もしています。「また、歴史的建造物を活かしたまちづくり事業補助金の 5 0 0 万円とわざわざ店等開設事業補助金については、建築工事と開業に向けた設備等の工事ですが、両方の補助申請について建築技師が適正価格および内容に重複がないかを審査して交付決定するとしています。」

また分科会審査報告の中で特に盛り込むべき意見として、補助金・交付金について、著しく不透明感が生じている現状を認識し、見直しを頂きたいとの要望をされておりますが、そもそも SHIRAFUJI 321 からの申請はいまだ提出されていないこと。そのうえ、審査・精査もされていないことに対し現時点で不透明感が生じることは、ないのでは!!との認識を致します。

よって提出者が修正案の理由として挙げている①点目 該当補助団体の活動は未知数で市民に広く認知されていない中で補助することの時期尚早と、そして②点目・③点目の補助金加算についての疑問点の提示については、しらふじを中心にまちづくりをするという、活動目的に沿った予算であることを考慮すれば、私は原案に賛成し、修正案に反対するものであります。